

採点基準 英語

【1】-A (10点満点)

<設問指示>

以下の英文を読み、その内容を70～80字の日本語で要約せよ。句読点も字数に含める。

<解答例1>

歴史上の指導者は天性の資質によるよりも、自分の天命に目覚め、あるいは歴史的な役割を知って、自信を深め大胆になり、結果として成功したケースが多い。(72字)

<解答例2>

リーダーが生まれつきか育ちによるのかは重要な問題ではない。普通の人が自分の運命を信じて、自信を持ち並外れたリスクを取った結果、偉業を成し遂げるリーダーになった。(80字)

1 『リーダーは生まれか育ちか』について我々は明確な見解を述べるのに十分な知識を持っていない]

・‘Are leaders born or bred?’ and ‘Are leadership skills natural or learned?’ are frequently asked questions. In fact, we really don’t know enough about this to make any definite statements one way or the other.

▶ 「リーダー」(leader)がないものは2点減点。

×「先導者/独裁者/政治家」は「リーダー」と認めない。

2 「ヒトラーのエピソードの真実性はさておき、運命を信じた結果、並外れた偉業を成し遂げたリーダーは実際に存在する」

・Whether this particular episode is true or not is not as important as considering the number of leaders who have achieved extraordinary things as a consequence of their belief in some form of destiny.

▶ 「運命」(destiny)がないものは2点減点。

×「デスティニー/お告げ/予言」は「運命」と認めない。

▶ 「並外れた偉業を成し遂げた」(have achieved extraordinary things)がないものは2点減点。

3 「運命を信じることは、並外れたリスクを取ることを可能にするほどの自信を生み出すようだ。リーダーは普通に生まれたが、何らかの信念によって非凡に変身したのかもしれない」

・... : it seems to generate a level of self-confidence that enables extraordinary risk-taking, ...

・... they may have been born ‘ordinary’ but have become transformed into ‘extraordinary’ by some kind of belief.

▶ 「並外れたリスクを取る」(extraordinary risk-taking)に相当するものがないものは2点減点。

×「規格外/天才」は「非凡な」と認めない。

▶ 「信念」(belief)に相当するものがないものは2点減点。

×「信仰」は「信念」と認めない。

1. 内容の不足は上記配分で減点。内容の順序は問わない。
2. 字数制限を満たさないものは0点。

【2】－A (12点満点)

【設問】

「自動翻訳の発達が見込まれるため、外国語を学ぶ必要はない」という主張について、あなたはどうか考えるか。理由を添えて、60～80語の英語で述べよ。

【解答例1】

Just because automatic translation is more efficient doesn't mean studying a foreign language is meaningless. To learn a new language is also to experience a new culture. It may be easy for an AI program, for instance, to translate "Yoroshiku onegai shimasu." into "It's a pleasure to meet you", but it will never make you aware that there is a profound cultural difference between the Japanese expression (literally "I beg for your kind consideration.") and the English. (77 語)

(自動翻訳の方が効率的だからといって、外国語の勉強が無意味なわけではない。新しい言語を学ぶことは、新しい文化を体験することでもある。例えば、AI プログラムが「よろしくお願ひします」を「It's a pleasure to meet you. (お会いできて光栄です)」と翻訳するのは簡単かもしれないが、日本語の表現(文字通りには「親切なご配慮を求めます」)と英語との間に深い文化の違いがあることに気づかせることはないだろう)

【解答例2】

Learning a foreign tongue gives you not only the skills to convey information but also the ability to share feelings. Even within a country, people who speak the same regional dialect tend to share a sense of fellowship. Speaking the same way makes us feel closer. Similarly, we are likely to have more friendly feelings toward foreigners trying to speak in our language than those who speak in their own. Acquiring a foreign language helps to build better intercultural relationships. (80 語)

(外国語を学べば、情報を伝える技術を得られるだけでなく、感情を共有する能力も得られる。同じ国であっても、同じ方言を話す人同士は仲間意識を持つ傾向がある。同じように話すことで親近感がわく。同様に、自分自身の言語で話す外国人よりも、我々の言語で話そうとする外国人の方に好感を抱きやすい。外国語を習得することは、より良い異文化間の関係を築くのに役立つ)

【解答例3】

It would be wonderful if further advancements in automatic translation technology were to free many Japanese students from the painful (and often fruitless) labor of studying English words and grammar. Different people are interested in different things and gifted in different ways. Some people are more talented in dealing with numbers or playing sports and games than in pronouncing foreign words. It's high time that educators admitted that they can no longer stick to the myth of quality and uniformity. (79 語)

(自動翻訳技術のさらなる進歩によって、多くの日本人学生が英単語や英文法を勉強する苦痛を伴う(そしてしばしば実りのない)作業から解放されるようになれば、それは素晴らしいことだろう。人それぞれ興味のあることや才能は異なる。外国語の発音よりも、数字を扱ったり、スポーツやゲームをしたりすることの才能に恵まれている人もいる。教育者たちは、もはや、質や画一性の神話に固執することはできないと認めるべきときなのだ)

【解答例4】

Automatic translation will free us from studying a foreign language for a long time. Acquiring a foreign language requires a great deal of time, experience, and even talent. In fact, most people are behind advanced automatic translators when it comes to fluency in a foreign language. Therefore, it would be wiser to let students spend more time on subjects that interest them such as literature, science, and the arts, rather than requiring them to take a foreign language in schooling. (80 語)

(自動翻訳は長期にわたる外国語学習から私たちに解放するだろう。外国語を習得するには非常に多くの時間と経験、更には才能が必要である。実際、外国語の流暢さに関しては、大半の人は高度な自動翻訳機に遅れをとる。したがって、学校教育において、すべての生徒に対して外国語の履修を必修とするのではなく、文学や科学、芸術など、個々に関心のあることに時間を費やすほうがより賢明である)

1. 文法・語法・構文・綴りの誤りは1箇所につき2点減点。同じ誤りでもすべて減点。
2. 語数制限（60～80語）を満たさないものは0点。
3. 内容面で下記に該当するものは、それぞれ該当の点数を減点。

ポイント1 「自動翻訳」または「言語習得（＝自動翻訳に頼らないこと）」

- * 「自動翻訳」または「言語習得（＝自動翻訳に頼らないこと）」に無関係なものは**4点減点**。
- * 「自動翻訳」の誤解は**4点減点**。

ポイント2 「『外国語を学ぶ必要はない』という主張」

- * 「『外国語を学ぶ必要はない』という主張」に無関係なものは**4点減点**。
- * 「『外国語を学ぶ必要はない』という主張」の誤解は**4点減点**。

ポイント3 「あなたはどうか考えるか。理由を添えて」

- * 理由がないものは**4点減点**。
- * 論旨が一貫していないと採点者が判断できるものは**4点減点**。

* 語数を増やすため設問とは無関係なことを述べて脱線しているものは、その部分を**6点減点**。

【2】－B (10点満点)

<設問指示>

以下の下線部を英訳せよ。

<解答例1>

The beauty of a finished product should be independent of the way it was produced, and there's no reason to decide that a hand-painted product is always superior.

(完成品の美しさは、それが作られた方法とは無関係のはずで、手描きの製品のほうが必ず優れていると決めつける理由はない)

<解答例2>

Whether a finished product is beautiful or not may have nothing to do with how it was made, and there is no point in making the judgement that a hand-drawn one is always better.

(完成品が美しいかどうかは、それがどのように作られたかということとは無関係であろうし、手描きのものが常によりよいと判断するのは無意味である)

【英訳箇所】

自分の趣味の範囲をある一定の種類のものに限ると実際的でもなく、またつまらないということがある。(中略) 柳宗悦は手描きにこだわって、大量生産のためのプリントされたデザインを張りつけて焼くような工業的生産品を避けたが、それは狭い考え方である。出来上った製品の美は製作方法とは無関係のはずで、手描きの方がすぐれていると決める理由はない。ともかく私は素朴な言い方で「美しい物は何でも好き」だから興味の範囲が広がって来たのである。

1. 文法・語法・構文・綴りの誤り、不適切な訳語…すべて1箇所につき2点減点。同じ誤りでもすべて減点。
2. 以下の①～⑤の区分に指定の得点を配分。

箇所・配点	区分
① 2点	「出来上った製品の美は」
② 2点	「製作方法」
③ 2点	「～とは無関係のはずで」
④ 2点	「手描きの方がすぐれている」
⑤ 2点	「～と決める理由はない」

【4】－B（ア）（4点満点）

<設問指示>

以下の英文を読み、下線部（ア） doubts の内容を 50 字程度の日本語で説明せよ。下線部（イ），（ウ）を和訳せよ。

<解答例 1>

ストレスの多い生活を避けて小さな町へ引っ越したことで、息子たちの進学を選択肢を減らしたかという疑念。(50 字)

<解答例 2>

田舎町へ引っ越すという選択が、息子たちが本来持つ未来への様々な可能性を狭めたのではないかという疑いの気持ち。(54 字)

【(ア) 下線部・該当箇所】

And now I was overcome by (ア) doubts about the path we'd chosen.

【基準・配点】

- 1) 40 字未満または 60 字のマス目に収まらないものは 4 点減点。
- 2) 次の (1) (2) が必須項目。

(1) 「小さな町に引っ越した」に相当するもの（これがないものは 2 点減点）

× 「引っ越した」だけで「小さな町に」がないものは不可。

(2) 「子供の可能性を狭めた」に相当するもの（これがないものは 2 点減点）

× 「息子の意見を聞かなかった」は「子供の可能性を狭めた」と認めない。

【4】－B（イ）（4点満点）

<設問指示>

以下の英文を読み、下線部（ア） doubts の内容を 50 字程度の日本語で説明せよ。下線部（イ），（ウ）を和訳せよ。

<例 1>

それ以後私は、多くの友人たちが、他のことでは思慮分別のある人たちがほとんどなのに、自分の子がどこに受かるかどこに落ちるか、ということだけで頭がいっぱいになってしまうのを見てきた。

<例 2>

それ以来、私は他の点においては大半の人が思慮深い大人である多くの友人たちが、どの学校はわが子を受け入れ、どの学校は拒むのだろうかということに執着するようになるのを目の当たりにしてきた。

【(イ) 和訳箇所】

Since then, I've seen many friends, most of them otherwise thoughtful adults, become obsessed with which schools might accept or reject their children.

次の区分に分けて配点する。

箇所・配点	要素・盛り込むべき内容
① 1点	Since then, I've seen many friends, それ以来、私は多くの友人が～するのを見てきた
	× Since then の訳抜けは不可。 × 現在完了の訳になっていないものは不可。 × seen many friends become の構文がわかっていないものは become obsessed with の項目も含めて 2点減点 。
② 1点	most of them otherwise thoughtful adults, 彼らの大半は他の面では思慮深い大人だが
	× many friends と同格の挿入句であることが分かっていないものは不可。 × most の訳抜けは不可。 × them を many friends 以外と取っているものは不可。 × otherwise の訳抜けは不可。 × thoughtful の訳抜けは不可。 × adults の訳抜けは不可。
③ 1点	become obsessed with ～ ～で頭がいっぱいになる
	× seen many friends become の構文がわかっていないものは一番上の項目も含めて 2点減点 。
④ 1点	which schools might accept or reject their children どの学校が彼らの子供を受け入れるか拒否するか
	× which 以下が with の目的語である名詞節だとわかっていないものは不可 × accept の訳抜けは不可。 × reject の訳抜けは不可。

- 上記の区分に分けて配点。区分内に1か所でも誤りや訳漏れがあればその区分は0点。
- 語句の誤訳、訳漏れ、英語のまま、不自然なカタカナ書きは減点。
- 構文を理解した上での意識と認められるものは減点しない。

【4】－B（ウ）（4点満点）

<設問指示>

以下の英文を読み、下線部（ア） doubts の内容を 50 字程度の日本語で説明せよ。下線部（イ），（ウ）を和訳せよ。

<解答例 1>

おそらくそんな不安感からだったろう、私は、深夜ひとりで大学のウェブサイトを次々と閲覧していく、ということをはじめたのである。

<解答例 2>

深夜に大学のウェブサイトを巡るという孤独な旅を私が始めたのは、この種の不安が要因だったのだと思う。

【(ウ) 和訳箇所】

I suppose it was this kind of anxiety that had launched me on my solitary midnight journey through college Web sites

次の区分に分けて配点する。

箇所・配点	要素・盛り込むべき内容
① 1点	I suppose [it was] this kind of anxiety [that] ～ [～していたのは]この種の不安[だった]と私は思う ×it was 以下が suppose の目的語となる名詞節だとわかっていないものは不可。
② 1点	it was ～ that ... …[していた]のは～だった ×it was ～ that が this kind of anxiety を強調する強調構文だとわかっていないものは不可。
③ 1点	had launched me on ～ 私に～を始めさせていた
④ 1点	my solitary midnight journey through college Web sites 大学のウェブサイトを巡る私の孤独な深夜の旅 ×my の訳抜けは不可。 ×solitary の訳抜けは不可。 ×midnight の訳抜けは不可。 ×journey の訳抜けは不可。

1. 上記の区分に分けて配点。区分内に1か所でも誤りや訳漏れがあればその区分は0点。
2. 語句の誤訳、訳漏れ、英語のまま、Web sites の訳以外カタカナ書きは減点。
3. 構文を理解した上での意識と認められるものは減点しない。

【5】－(B) (4点満点)

<設問指示>

下線部 (B) の内容を説明せよ。

<解答例 1>

私が宣教師にならず、ジャーナリストになったこと。

<解答例 2>

事実をありのままに伝えるという学生時代の経験を通して、私がジャーナリストになったこと。

【下線部・該当箇所】

Call (B)it serendipity, at least according to my favorite definition of the word, which comes from crime writer Lawrence Block.

- 1) 字数制限なし。
- 2) 次の (1) (2) が必須項目。

(1) 「事実を伝える」に相当するもの (これがないものは**2点減点**)

- 「見たままを書く」は「事実を伝える」と認める。
- 「宣教師にならず／伝道使節の役目を果たさず」は「事実を伝える」と認める。(例1)

(2) 「ジャーナリストになった」に相当するもの (これがないものは**2点減点**)

- 「新聞記者／報道員」は「ジャーナリスト」と認める。

【5】－(C) (4点満点)

<設問指示>

下線部 (C) を, it の内容がわかるように和訳せよ。

<解答例1>

思わぬ発見が向こうからやってくる可能性は高くなる。

<解答例2>

偶然の産物と出合える確率が高まる。

【和訳箇所】

It's more likely to find us.

次の区分に分けて配点する。

箇所・配点	要素・盛り込むべき内容
① 2点	It 思わぬ発見
	×Itが「serendipitousなもの」を指していることがわかっていないものは不可。 ×Itに「それ」は不可。 ×Itに「セレンディピティ」は不可。
② 2点	(It)'s more likely to find us が私たちを見つける可能性がより高い

1. 上記の区分に分けて配点。区分内に1か所でも誤りや訳漏れがあればその区分は0点。
2. 語句の誤訳, 訳漏れ, 英語のまま, 不自然なカタカナ書きは減点。
3. 構文を理解した上での意識と認められるものは減点しない。